

2013年3月期 決算説明会

日本通運株式会社
代表取締役社長 渡邊 健二

I. 経営状況	P. 1-
II. 外部環境の変化	P. 10
III. 「日通グループ経営計画 2012 ー新たな成長へー」の総括	P. 11
IV. 2014年3月期の業績予想	P. 13-
V. 配当の状況	P. 21

2013年5月8日

I. 経営状況

A. 2013年3月期決算の概要

1) 概要（連結）

（単位：億円、％）

	2013/3期 実績 ①	2012/3期 実績 ②	増減額 (前年比) ③=①-②	増減率 (前年比) ④=③÷②× 100	通期予想 (10月31日発表) ⑤	差額 ⑥=①-⑤	率 ⑦=⑥÷⑤ ×100
売上高	16,133	16,280	△147	△0.9	16,100	33	0.2
営業利益	332	374	△42	△11.4	330	2	0.6
経常利益	415	474	△59	△12.5	400	15	3.8
当期 純利益	238	269	△31	△11.6	200	38	19.2

（億円未満切捨て）

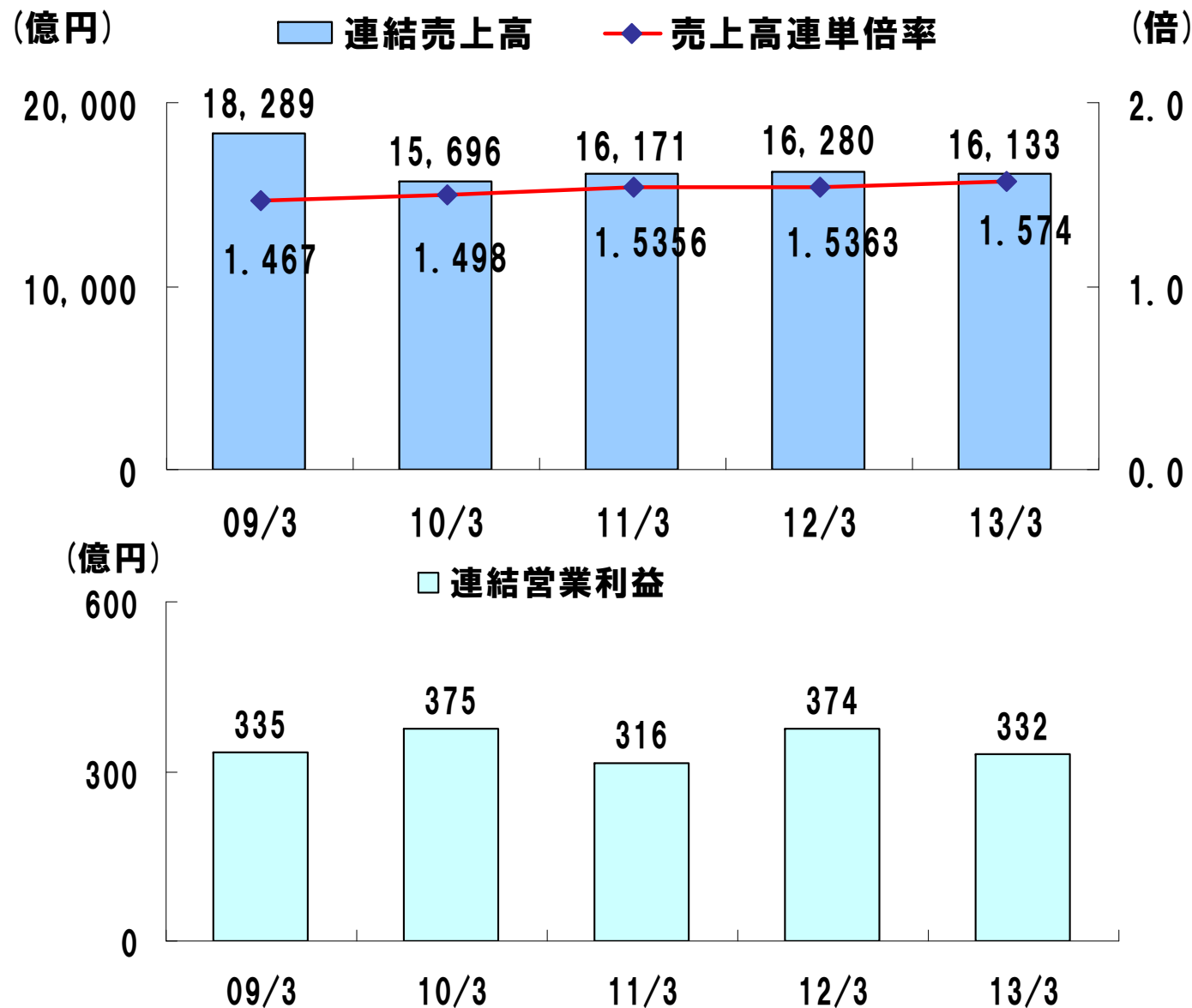
2) 連結経営指標

（前期実績）

・売上高営業利益率	2.1%	(2.3%)
・売上高経常利益率	2.6%	(2.9%)
・ROE	4.8%	(5.7%)
・ROA	1.9%	(2.3%)

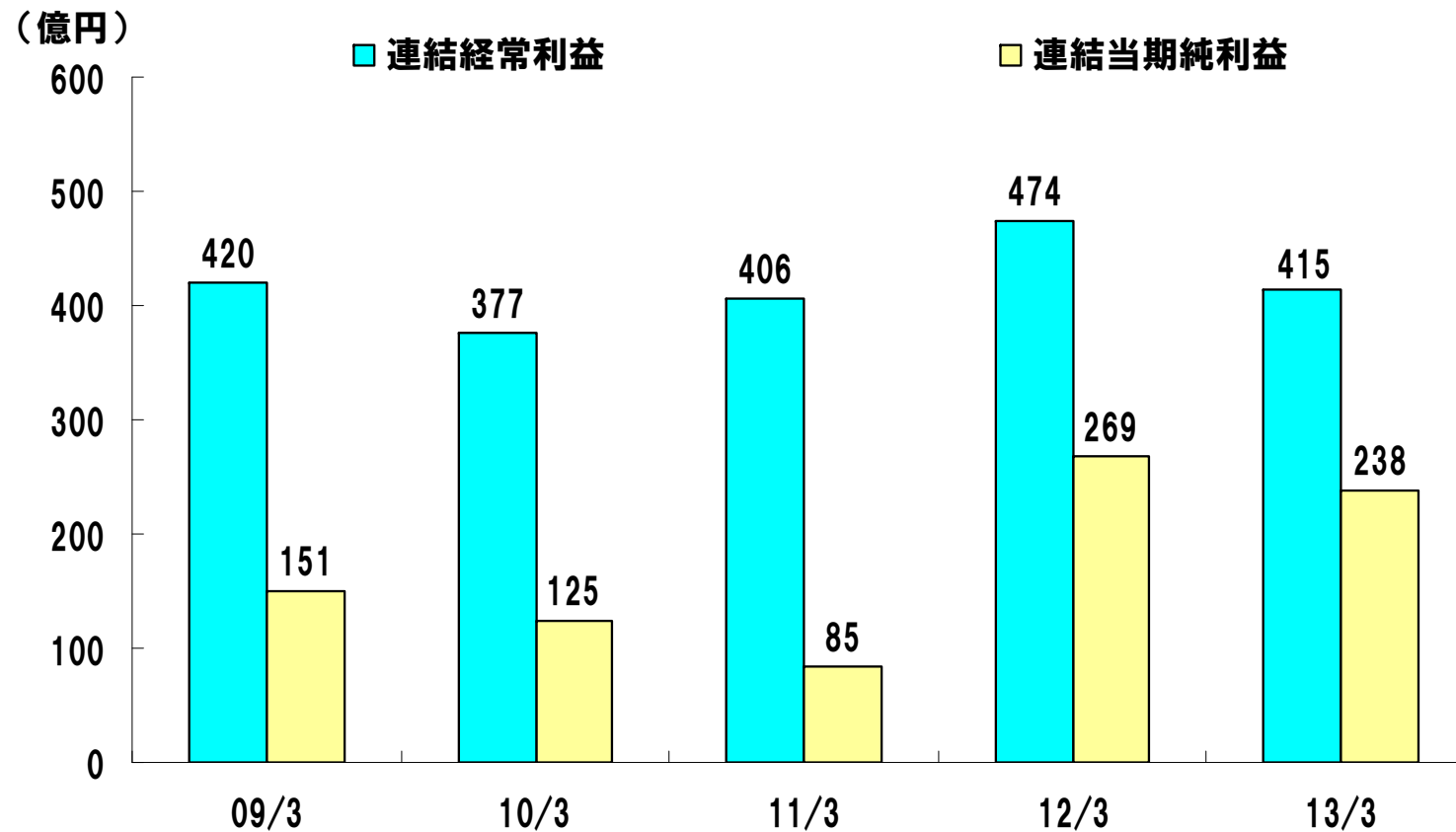
I. 経営状況

B. 直近5年間の売上高、営業利益の推移



I. 経営状況

C. 直近5年間の経常利益と四半期純利益の推移



I. 経営状況

D. セグメント別状況

1) 複合事業

(単位：億円、％)

		実績	前年同期対比			業績予想(10/31発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	6, 992	7, 047	△54. 2	△0. 8	6, 972	100. 3	20. 8
	セグメント利益	70	69	1. 4	2. 1	57	122. 8	13. 1
4Q単四半期	売上高	1, 758	1, 769	△10. 7	△0. 6	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	33	29	3. 8	13. 0	1. 9 (1. 7)		
	概況	・ 倉庫業務を除き、企業物流需要が低いまま推移し、減収 ・ 引越繁忙期の取扱い増、及び国内作業子会社の業績改善により、増益						

2) 警備輸送

(単位：億円、％)

		実績	前年同期対比			業績予想(10/31発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	588	587	0.7	0.1	596	98.7	△7.5
	セグメント利益	17	18	△1.0	△5.6	19	93.4	△1.2
4Q単四半期	売上高	146	146	△0.2	△0.2	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	3	2	1.5	66.4	2.6(1.6)		
	概況	・ 新規受注もあり、売上高は前年並みを確保 ・ 各種費用の抑制に努め、増益						

I. 経営状況

D. セグメント別状況

3) 重量品建設

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比			業績予想(10/31発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	371	400	△28.6	△7.1	363	102.4	8.8
	セグメント利益	29	38	△8.8	△23.1	30	97.5	△0.7
4Q単四半期	売上高	86	105	△18.5	△17.6	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	4	10	△6.1	△60.2	4.7 (9.8)		
	概況	・ 前年の震災復旧需要の反動減により、減収減益						

I. 経営状況

D. セグメント別状況

4) 航空

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比			業績予想(10/31発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	1, 821	2, 054	△232. 6	△11. 3	1, 825	99. 8	△3. 5
	セグメント利益	39	65	△25. 9	△39. 5	35	112. 5	4. 4
4Q単四半期	売上高	425	512	△86. 9	△17. 0	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	8	22	△14. 5	△63. 8	1. 9 (4. 5)		
	概況	・ 輸出取扱い重量の大幅な落ち込みにより、減収						

5) 海運

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比			業績予想(10/31発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	1, 242	1, 256	△14. 4	△1. 2	1, 262	98. 4	△19. 9
	セグメント利益	46	51	△4. 3	△8. 5	56	82. 7	△9. 7
4Q単四半期	売上高	301	307	△6. 2	△2. 0	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	6	7	△1. 0	△14. 6	2. 1 (2. 4)		
	概況	・ 海外引越、内航海運は堅調 ・ 世界経済の低迷を受け、一般商業貨物の輸出が伸びず ・ 設備輸送需要が下支えするも、減収減益						

I. 経営状況

D. セグメント別状況

6) 米州

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比				業績予想(10/31発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額	
通期	売上高	540	429	110.6	25.8	548	98.6	△7.7	
	セグメント利益	20	16	4.0	24.3	26	80.1	△5.1	
4Q単四半期	売上高	142	109	32.9	29.9	4Q単四半期営業利益率(前年同期)			
	セグメント利益	5	7	△2.1	△29.3	3.7 (6.7)			
	概況	・ Associated Global Systems社が連結対象に ・ 感謝祭、クリスマス関連の荷動きが例年より弱く、減益							

7) 欧州

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比			業績予想(10/31発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	442	464	△22. 2	△4. 8	435	101. 7	7. 3
	セグメント利益	15	18	△3. 5	△18. 5	12	128. 7	3. 4
4Q単四半期	売上高	120	122	△2. 5	△2. 0	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	7	5	1. 7	32. 4	6. 0 (4. 4)		
	概況	・ 輸入貨物の取扱い減、域内の倉庫、配送業務の取扱いも減少傾向 ・ 各種費用の削減に努めたほか、輸出航空貨物のスポット案件が下支えとなり、増益						

I. 経営状況

D. セグメント別状況

8) 東アジア

(単位：億円、％)

		実績	前年同期対比			業績予想(10/31発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	688	729	△41. 5	△5. 7	672	102. 4	16. 1
	セグメント利益	13	23	△10. 1	△43. 3	16	78. 6	△3. 6
4Q単四半期	売上高	188	182	6. 0	3. 3	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	1	7	△5. 4	△73. 6	1. 0 (4. 0)		
	概況	・ 現地通貨ベースでは、減収減益 ・ 欧州経済の停滞から地域経済も鈍化、海空の輸出取扱い減少により、減収減益						

9) 南アジア・オセアニア

(単位：億円、％)

		実績	前年同期対比			業績予想(10/31発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	442	448	△5. 2	△1. 2	458	96. 7	△15. 0
	セグメント利益	16	16	0. 4	2. 9	19	85. 3	△2. 9
4Q単四半期	売上高	107	124	△16. 6	△13. 4	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	1	5	△3. 6	△66. 2	1. 7 (4. 4)		
	概況	・ 前年は、タイの洪水後の緊急輸送のお取扱いがあり、その反動減で減収減益						

I. 経営状況

D. セグメント別状況

10) 販売

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比			業績予想(10/31発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	3, 837	3, 740	96. 6	2. 6	3, 848	99. 7	△10. 6
	セグメント利益	58	69	△11. 3	△16. 3	66	87. 9	△8. 0
4Q単四半期	売上高	1, 008	1, 011	△2. 1	△0. 2	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	8	21	△12. 9	△61. 0	0. 8 (2. 1)		
	概況	・ 輸出梱包業務が大きく落ち込み、減収減益						

11) その他

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比			業績予想(10/31発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	418	403	14.3	3.6	400	104.5	18.0
	セグメント利益	17	19	△2.2	△11.8	19	87.4	△2.4
4Q単四半期	売上高	121	110	11.0	10.0	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	6	8	△1.5	△18.4	5.8(7.8)		
	概況	・ ロジスティクスファイナンス、作業人材派遣の伸びにより増収 ・ 不動産事業の設計監理業務が減少し、減益						

II. 外部環境の変化

増減要素

変動要素	連結（通期）	参考
燃油費単価変動 による影響	燃油費 2.9億円 (費用増)	(前年同期) 軽油 : 106.93円/ℓ (106.20円) ガソリン : 139.06円/ℓ (138.06円) 船舶重油 : 62.07円/ℓ (60.04円)
為替（円高）に よる影響	売上高 Δ21.5億円 営業利益 Δ0.7億円	年間平均為替レート（※）（前年同期） USD : 79.82円 (79.85円) EUR : 102.63円 (111.12円) HKD : 10.29円 (10.26円) RMB : 12.67円 (12.35円) 第4四半期平均為替レート（前年同期） USD : 81.17円 (77.41円) EUR : 105.25円 (104.33円) HKD : 10.47円 (9.95円) RMB : 13.02円 (12.20円)

（※）年間平均為替レートは参考値。決算では四半期平均レートを各現地通貨ベースの四半期実績に適用している。

Ⅲ. 「日通グループ経営計画 2012 ―新たな成長へ―」の総括



グローバル市場における成長基盤は構築できたが、日本国内の不振により売上、利益目標は未達

数 値 目 標	2013年 3月期	最終年度 目標	増減	2010年 3月期	増減
売上高	1兆6,133億円	1兆8,000億円	△1,866億円	1兆5,696億円	+436億円
営業利益	332億円	580億円	△247億円	375億円	△43億円
当期純利益	238億円	350億円	△111億円	125億円	+112億円
株主資本利益率	4.8%	7.0%	△2.2ポイント	2.6%	+2.2ポイント

Ⅲ. 「日通グループ経営計画 2012 ―新たな成長へ―」の総括



基本戦略	項目	進捗状況			
グローバル ロジスティクス 企業としての成長	2013年3月期 国際関連事業 売上高比率33%	2013年3月期実績 29.7% (為替影響を修正した場合 30.8%) 2010年3月期実績 27.0% (経営計画期間中 +2.7ポイント)			
	グローバル市場に おける事業展開	海外 拠点国数 拠点総数 社員数 倉庫面積	2010年3月期 36カ国 385拠点 15,450人 150万㎡	2013年3月期 40カ国 440拠点 17,420人 197万㎡	増減 +4カ国 +55拠点 +1,970人 +47万㎡
戦略的環境 経営の推進	CO2削減 対策等の 着実な実行	環境配慮車両・台数 2010年3月期 4,485台 2013年3月期 6,131台 増減 +1,646台			
経営基盤の強化	戦略的投資に よる 成長基盤強化	1)米国AGS社、香港APC社、イタリアFV社の株式取得 2)NECロジスティクス社、パナソニック ロジスティクス社の 株式取得について合意(2013年3月)			

IV. 2014年3月期の業績予想

A. 連結業績予想

(単位：億円、％)

	2014/3期予想			2013/3期実績			増減額 (増減率)		
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期
売上高	8,350	8,550	16,900	7,987	8,145	16,133	362 (4.5)	404 (5.0)	766 (4.8)
営業利益	160	210	370	157	174	332	2 (1.6)	35 (20.3)	37 (11.4)
経常利益	210	240	450	206	208	415	3 (1.9)	31 (14.9)	35 (8.4)
当期純利益	120	130	250	113	125	238	6 (6.0)	4 (3.9)	11 (4.9)

IV. 2014年3月期の業績予想

B. セグメント別状況

1) 複合事業

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	14/3期	13/3期	増減額	増減率				
売上高	7,054	6,992	61.1	0.9	・ 作業の効率化、その他業務の改善を進め、増益を図る			
セグメント利益	105	70	34.4	48.6				
利益率	1.5	1.0						
上・下半期	上半期				下半期 (ご参考)			
	14/3上期	13/3上期	増減額	増減率	14/3下期	13/3下期	増減額	増減率
売上高	3,487	3,460	26.6	0.8	3,567	3,532	34.4	1.0
セグメント利益	33	15	18.6	123.6	71	55	15.7	28.3
利益率	1.0	0.4			2.0	1.6		

2) 警備輸送

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	14/3期	13/3期	増減額	増減率				
売上高	547	588	△41.4	△7.0	・ 営業拡大、業務の効率化を図り、業績の積上げを目指す			
セグメント利益	16	17	△1.6	△9.1				
利益率	3.0	3.0						
上・下半期	上半期				下半期 (ご参考)			
	14/3上期	13/3上期	増減額	増減率	14/3下期	13/3下期	増減額	増減率
売上高	277	294	△17.1	△5.8	270	294	△24.3	△8.3
セグメント利益	10	9	0.8	9.4	6	8	△2.5	△28.8
利益率	3.6	3.1			2.3	3.0		

IV. 2014年3月期の業績予想

B. セグメント別状況

3) 重量品建設

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	14/3期	13/3期	増減額	増減率				
売上高	331	371	△40.8	△11.0	・ 風力発電、その他大型工事が本格的に 戻るのは、下半期から、来期にかけてと予想			
セグメント利益	13	29	△15.5	△53.0				
利益率	4.2	7.9						
上・下半期	上半期				下半期 (ご参考)			
	14/3上期	13/3上期	増減額	増減率	14/3下期	13/3下期	増減額	増減率
売上高	173	191	△18.7	△9.8	158	180	△22.0	△12.3
セグメント利益	7	18	△11.0	△60.3	6	10	△4.4	△40.7
利益率	4.2	9.6			4.1	6.1		

IV. 2014年3月期の業績予想

B. セグメント別状況

4) 航空

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	14/3期	13/3期	増減額	増減率				
売上高	1,899	1,821	77.5	4.3	・ 営業体制を強化 ・ BILT-2の稼動に向けロジスティクス業務を拡大 ・ 業務の見直しによるコスト管理を進め、利益率を確保			
セグメント利益	42	39	2.4	6.2				
利益率	2.2	2.2						
上・下半期	上半期				下半期 (ご参考)			
	14/3上期	13/3上期	増減額	増減率	14/3下期	13/3下期	増減額	増減率
売上高	961	935	25.6	2.7	938	886	51.9	5.9
セグメント利益	20	18	1.9	10.1	21	20	0.5	2.7
利益率	2.2	2.0			2.3	2.4		

5) 海運

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	14/3期	13/3期	増減額	増減率				
売上高	1,302	1,242	59.9	4.8	・ 海外引越、内航海運は好調を維持 ・ 海外景気の回復に伴う、輸出貨物の増加を期待			
セグメント利益	56	46	9.4	20.2				
利益率	4.3	3.8						
上・下半期	上半期				下半期 (ご参考)			
	14/3上期	13/3上期	増減額	増減率	14/3下期	13/3下期	増減額	増減率
売上高	649	630	18.5	2.9	653	611	41.3	6.8
セグメント利益	31	30	0.4	1.4	24	15	9.0	57.0
利益率	4.8	4.9			3.8	2.6		

IV. 2014年3月期の業績予想

B. セグメント別状況

6) 米州

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	14/3期	13/3期	増減額	増減率				
売上高	703	540	162.7	30.1	・ 米国の輸出入業務の回復、及び、米墨間の輸送取扱いが好調を維持することに期待 ・ 為替の影響による増収見込額 105億円			
セグメント利益	21	20	0.5	2.8				
利益率	3.1	3.9						
上・下半期	上半期				下半期 (ご参考)			
	14/3上期	13/3上期	増減額	増減率	14/3下期	13/3下期	増減額	増減率
売上高	346	260	85.1	32.6	357	279	77.5	27.8
セグメント利益	10	9	0.3	3.3	11	11	0.2	2.4
利益率	2.9	3.7			3.2	4.0		

7) 欧州

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	14/3期	13/3期	増減額	増減率				
売上高	706	442	263.6	59.6	・ イタリア・フランコヴァーゴ社の新規連結効果 ・ 為替の影響による増収見込額 98億円			
セグメント利益	22	15	7.4	48.3				
利益率	3.2	3.5						
上・下半期	上半期				下半期 (ご参考)			
	14/3上期	13/3上期	増減額	増減率	14/3下期	13/3下期	増減額	増減率
売上高	341	222	118.5	53.3	365	219	145.1	66.0
セグメント利益	8	5	2.5	43.9	14	9	4.9	50.9
利益率	2.4	2.6			4.0	4.4		

IV. 2014年3月期の業績予想



B. セグメント別状況

8) 東アジア

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	14/3期	13/3期	増減額	増減率				
売上高	814	688	125.8	18.3	・ 香港・APC社の新規連結効果(～3Q) ・ 為替の影響による増収見込額 110億円			
セグメント利益	24	13	11.3	85.2				
利益率	3.0	1.9						
上・下半期	上半期				下半期 (ご参考)			
	14/3上期	13/3上期	増減額	増減率	14/3下期	13/3下期	増減額	増減率
売上高	414	344	69.7	20.3	400	343	56.1	16.3
セグメント利益	12	7	4.6	58.4	12	5	6.6	125.3
利益率	3.0	2.3			3.0	1.5		

9) 南アジア・オセアニア

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	14/3期	13/3期	増減額	増減率				
売上高	529	442	86.0	19.4	・ お客様の引合い強く、取引きの拡大を目指す ・ 為替の影響による増収見込額 88億円			
セグメント利益	21	16	4.6	27.2				
利益率	4.1	3.8						
上・下半期	上半期				下半期 (ご参考)			
	14/3上期	13/3上期	増減額	増減率	14/3下期	13/3下期	増減額	増減率
売上高	244	226	17.8	7.9	285	216	68.2	31.5
セグメント利益	10	10	0.1	1.9	11	6	4.4	67.1
利益率	4.3	4.6			3.9	3.0		

IV. 2014年3月期の業績予想

B. セグメント別状況

10) 販売

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	14/3期	13/3期	増減額	増減率				
売上高	3,907	3,837	69.6	1.8	・ 燃油単価が上昇していることに伴い、増収 ・ 輸出梱包業務の回復に時間を要し、減益			
セグメント利益	56	58	△1.3	△2.3				
利益率	1.5	1.5						
上・下半期	上半期				下半期（ご参考）			
	14/3上期	13/3上期	増減額	増減率	14/3下期	13/3下期	増減額	増減率
売上高	1,890	1,837	52.3	2.8	2,017	1,999	17.2	0.9
セグメント利益	26	32	△6.7	△20.6	30	25	5.4	21.4
利益率	1.4	1.8			1.5	1.3		

11) その他

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	14/3期	13/3期	増減額	増減率				
売上高	426	418	7.9	1.9	・ ロジスティクスファイナンス事業の取扱い増			
セグメント利益	17	17	0.2	1.5				
利益率	4.1	4.1						
上・下半期	上半期				下半期（ご参考）			
	14/3上期	13/3上期	増減額	増減率	14/3下期	13/3下期	増減額	増減率
売上高	209	191	17.7	9.3	217	226	△9.7	△4.3
セグメント利益	6	6	0.0	0.2	11	10	0.2	2.4
利益率	3.1	3.3			5.1	4.7		

IV. 2014年3月期の業績予想

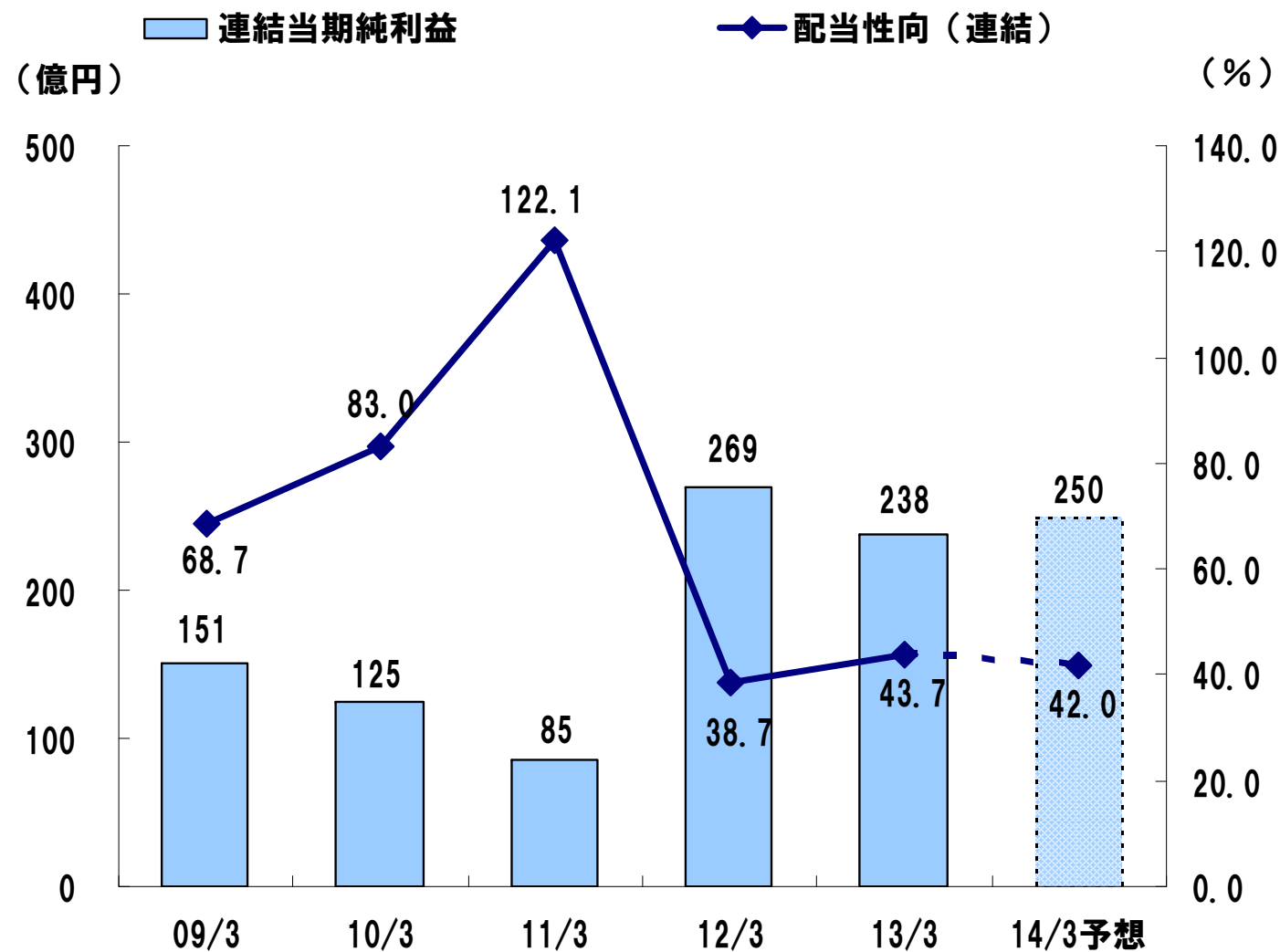
C. 外部要因の前提

	連結業績への影響	前提条件
燃油費単価変動 による影響	燃油費 14.8億円 (費用増)	(前期年間平均) 軽油 : 112.90円/ℓ (106.93円) ガソリン : 144.01円/ℓ (139.06円) 船舶重油 : 67.41円/ℓ (62.07円) 使用量は前年と同量と想定
為替による影響	売上高 +402億円 営業利益 +20億円	(前期年間平均(※)) USD : 96.00円 (79.82円) EUR : 128.00円 (102.63円) HKD : 12.40円 (10.29円) RMB : 15.54円 (12.67円)

(※) 前提となる為替レート及び前年同期レートは参考値。決算では四半期平均レートを各現地四半期実績に適用している。

V. 配当の状況

配当性向の推移と予想





本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。

また、本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告無しに変更されることがあります。

万一、この情報に基づいて、こうむったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。